



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2019年(令和元年)10月15日号 No.1806

目次

■ 2019年版ロシア輸出企業ランキング	1
■ 統計速報	12
2019年1～9月のロシアのブランド別乗用車販売台数/12	
■ キーパーソン	13
アゼルバイジャンでアサドフ新首相就任/13	
■ エトセトラ	13
月例報告会「注目度が高まるベラルーシの経済と政治」/13	
■ トピックス	14
ロシア政府が大手IT企業に課税を検討/14	
アエロフロートが閑空でモスクワ線開設へ/14	

2019年版ロシア輸出企業ランキング

はじめに

ロシアの『エキスパート』誌(2019年9月23-29号、No.39)に、2019年版のロシア200大輸出企業ランキングが掲載されたので(2018年の輸出額に基づいて2019年に発表されたランキングという意味)、以下で抜粋して紹介する。なお、以下で見る輸出額は、ユーラシア経済連合の域内取引である対ベラルーシ、カザフスタン、キルギス、アルメニア輸出は含んでいない。

2018年にこれらの200大輸出企業は、前年比36.3%増、3,740億ドルの輸出を行った(上記のとおり、ベラルーシ、カザフスタン、キルギス、アルメニア向けは除く)。これは、ロシア全体の輸出の83%に相当する。

2018年の200大輸出企業の輸出額を産業部門別にみると、やはり石油・ガスが全体の68.9%と圧倒的である。ランキングのトップ5企業も石油・ガス企業が占めた(1位ロスネフチ、2位ガスプロム、3位ルクオイル、4位スルグトネフチェガス、5位外ネフチ)。トップ3社で200社全体の50.5%を占めており、200社中34社が石油・ガス分野である。以下、鉄鋼:7.6%、非鉄金属:5.8%、化学・石化:4.6%、石炭:3.3%、機械:2.5%、多部門:1.8%、貴金属・宝石:1.7%、林業・木材・紙パ:1.6%、食品:1.2%、漁業:0.6%などと続く。企業数では化学・石化:29社、林業・木材・紙パ:28社、機械:20社、鉄鋼:17社、石炭:16社となっている。また、売上高に占める輸出の比率が特に高いのは、漁業:76.3%、石油・ガス:60.7%、石炭:50%台、非鉄金属:50%台、林業・木材・紙パ:50%台、貴金属・宝石:50%、化学・石化:40%台などである。

周知のとおり、今日ロシアが重視しているのは非原料・非エネルギー商品輸出の拡大である。下